

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和2年4月吉日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.1

合掌、ありがとうございます。

桜の花も満開になり、春爛漫の季節を迎えました。

白鳩会員の皆様にはいかがお過ごしでしょうか？

皆様にお会いできなくなって、はや一か月半が過ぎようとしています。

そこで、週に1回ですが、このような「白鳩会便り」を出させて頂きたいと思います。

皆様には、外出自粛の時期ですので、何かとご不便を感じておられると思いますが、今は「倫理的な生き方」の実践、拡大期間でもあります。少し手の込んだノーミート料理に挑戦していただいたり、クラフトを作っていたり、自転車でのお出かけやポスト愛行に出かけるなど、倫理的な生活を実践してみましよう。また、その様子をフェイスブックにアップできる方は、PBSに入会して、投稿してみてください。

このような時こそ、日時計主義で明るく前向きに「必ず良くなる」との信念を持ってお過ごしください。神様のお考えは人間智では計り知れないところにあります。

皆様には、マイナスの面に注目するのではなく、プラスの面に目を向けて、今しかできないことに挑戦していただきたいと思います。新しい行事として「オンライン行事」が始まっています。地元で誌友会や母親教室が対面で開催できなくなっておりますので、LINEでグループを作って、そこで投稿形式か同時通話で誌友会を開催してみたいと思います。メンバーは地区連、総連、関係なく開催できます。他教区の方は参加できません。大阪教区内で、グループを作ってお下さっている皆様、新しくグループを作った皆様は、ぜひ挑戦してみてください。また、LINEなどをされていない方は、主催者と期限、テキストを決めて、感想をファックスで主催者に報告する開催方法もごございます。是非、会員の皆様やご家族で「オンライン行事」を開催しましょう。

そして、每晚9時から「世界の安寧を祈る神想観」も開催しています。神想観次第は、ファックスが会員の皆様に届いていると思います。不明の方は、地区連会長までお尋ねください。どうぞ、每晚9時に神想観をご一緒に致しましょう。白鳩誌4月号の26頁「偶然はない」と知る祈りで生長の家総裁 谷口雅宣先生の御文章の中に“悪現象に過度に捉われてはならない。(中略)悪因の力は、悪果が現象することで消えるのである。だから、たとい悪果の原因がわからなくても、善の種を蒔く努力をせよ。闇の原因がわからなくても、光を払げれば闇は自然に消えるように、過去の悪を思い出せなくても、善を念じ、善を語り、善を行うことで、本来実在している善が現象するのである。神さま、ありがとうございます。”とご指導くださっています。今こそ倫理的な生活を実践して未来に向かって善の種を蒔きましょう。

また、何かお困りのことがありましたら、白鳩会へご連絡ください。マスク、手洗い、うがいもお忘れなく。3つの「密」に気を付けながら、安全にお過ごしください。

皆様の御健康とお幸せをお祈りしています。

再拝